# 屋久島町新庁舎広報便 第9号 ~工事の進捗状況~

本年6月に新庁舎建築工事が始まりました。施工に際しては、騒音、工事車両の通行など十分に配慮し、安全第一を最優先に進めて参りますので、ご理解・ご協力をお願いします。

今後の広報便では庁舎建設に関する工事概要、工事の進捗状況等についてお知らせをしていきます。

## ☆ 工事概要

○建物名称及び延床面積

(平成28年度発注分)

・フォーラム棟 **419.47**㎡

·町民窓口棟 1170.31㎡

・機械室棟 **142.10**㎡

(平成29年度以降計画分)

· 行政事務棟 1363.13 m<sup>2</sup>

·議会棟 534.57㎡



## ☆ スケジュール (計画)

平成29年度												平成30年度											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	新庁舎建設工事																						
		造成	· 【工事		>																		
フォーラム棟・窓口棟・機械室棟																							
													í	<b>宁 政</b>	事	務は	東						
																	i	 議会	棟				5

#### ☆ 工事の進捗状況

平成29年2月敷地造成工事に着工し、9月に完了しました。約19,000㎡の土地を整地しました。





また、隣接する公営住宅等の境界に擁壁を設置しました。

ブロックを積み上げコンクリート補強すること で安全対策を施し、敷地の有効活用を図ります。

### • 基礎工事

窓口棟鉄筋工事





窓口棟耐圧コンクリート打設

機械室基礎完了

- ・フォーラム棟の基礎工事を完了し、木工事に入りました。
- ・窓口棟は鉄筋配筋が完了、耐圧盤コンクリートを打設し、基礎立ち上がりに入ります。
- ・機械室は基礎工事が完了し、木工事(建込)の準備中です。

#### ・木工事









- ※フォーラム棟の木工事を開始しました。フォーラム棟の特徴は下記のとおりです。
- ①大規模な軸組工法により幅広いスペースを確保できる
- ②エントランス中央の地杉太柱9本が建物を支える

※CLTとは、集成材の一種で板の層を互いに直交するように積層接着した厚型パネルのことです。

#### 屋久島町木材加工センター

本年4月屋久島町木材加工センターを開設し、新庁舎 建設に使用する木材の加工を開始しました。これまで、 島内では建築用材としての板材加工が乏しい状況でした が、自動四面かんな盤やモルダー加工機、人工乾燥機等 を導入し、加工体制の整備を図ってきました。

庁舎建設後は、屋久島産杉材の加工販売を行い、島内の林業・木材産業の活性化に繋げる方針です。

- ◆屋久島地杉の4つの特徴
- ①香りが甘く鎮静効果が圧倒的に高い
- ②黒芯が多く、見た目の重厚感がある
- ③硬くて強い
- ④割れにくい





※屋久島地杉の特徴を活かしたブランド戦略による普及を推進します。